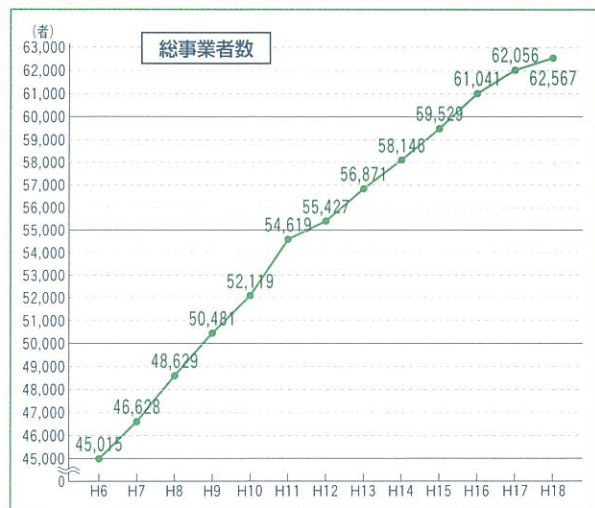


規制緩和で過当競争のトラック業界

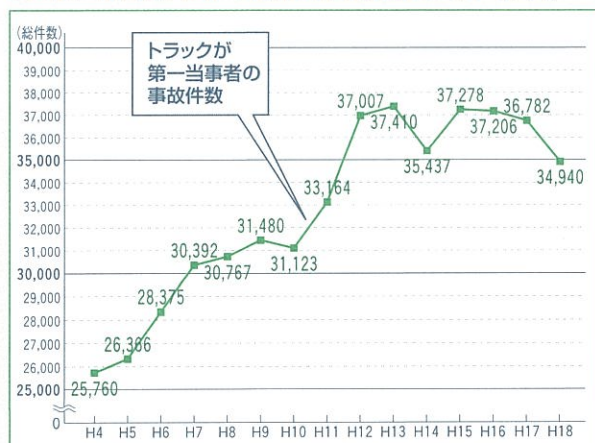
政府による規制緩和が進んだ結果、毎年2000社を超える事業者が参入し、過当競争が激化する一方で。



資料：国土交通省

なかなか減少しないトラックの死亡事故

自動車事故による死亡者総数は2006年に6,000人台にまで減少してきました。しかし、トラックが第一当事者の事故件数はわずかに減少はしたものの、相変わらず3万件台を推移しています。

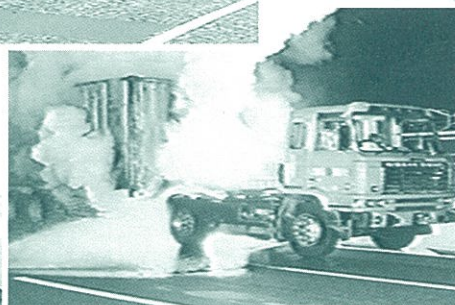


資料：国土交通省

安心して働きたい…

事故が起きて

からでは手遅れ!!



「経営が苦しいからもっと働いてくれ、賃上げだけは我慢してくれ」などと社長がよく口にしますが、経営が苦しいのも、競争が厳しいのも働いているドライバーの皆さんの責任ではありません。安心して働き、安定した生活のできる労働条件を求めるのは当然のことです。我慢する必要は全くありません。お近くの全港湾に相談してみてください。

全港湾のトラックの取り組み

ドライバーの皆さんが安心して働けるよう、全港湾では以下のような取り組みをおこなっています。

- ▶▶ 社会労働保険の適用促進
- ▶▶ 交通事故を起こしてしまった(加害者になってしまった)者に対する保障の整備
- ▶▶ トラック運転手の最低賃金の確立
- ▶▶ わかりやすい賃金体系
- ▶▶ 原油高騰分を料金に反映させる燃料サーチャージ制の導入要請
- ▶▶ 海上コンテナ輸送の片荷・過積載を法律で規制させる取り組み

雇用不安、労働条件の不満は全港湾へ相談を!

全港湾は、全国の港で働く労働者が中心の労働組合です。現在は港湾に限らず、トラックなどの運輸関係、工場、サービス業にいたるまで、幅広い職種の労働者が集まっています。北海道から沖縄まで全国に9つの地方本部と49の支部があり、組合員数は1万2千人です。個人で加入でき、たとえ組合員が1人でも会社と団体交渉をもち、労働者の権利と労働条件を守るためにがんばっています。労働組合に遊びにきて見ませんか? 組合はいつでもあなたを待っています。

全日本港湾労働組合(全港湾)

<http://www.zenkowan.org/>

連絡先